

令和2年度 学校運営に関する自己点検及び自己評価の概要

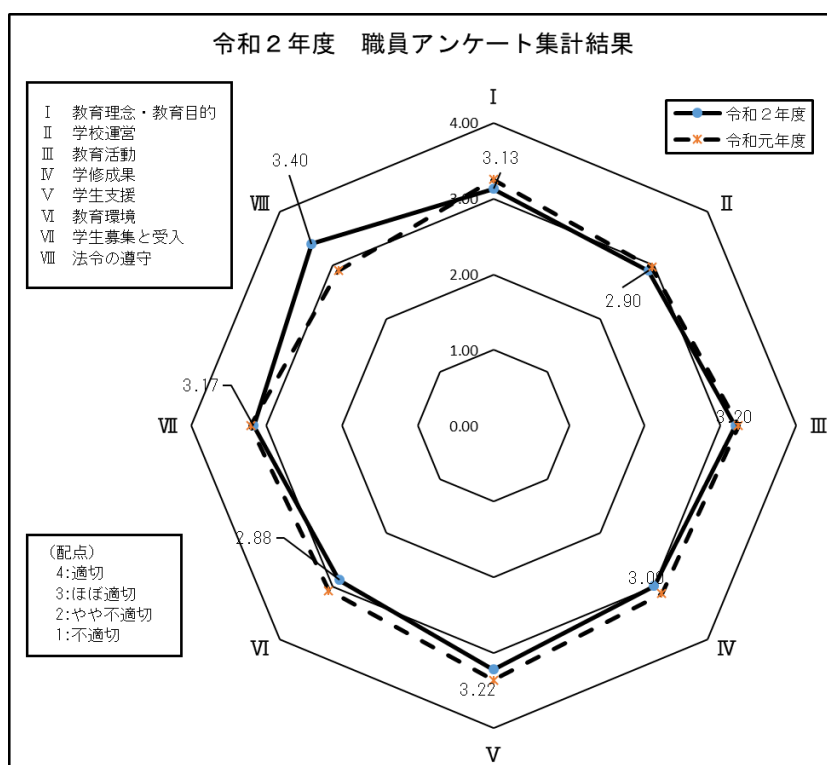
宮城県高等看護学校

本校教職員に対してアンケート調査を実施するとともに、その結果を参考に学校運営全体について点検を行い、それぞれの項目について評価を行った。

なお、職員アンケートのほかにも学生アンケート（文末参照）も併せて行っており、評価を行うに当たっては、学生アンケート調査の調査結果も参考にした。

職員アンケートの評点は、質問項目ごとに、「強くそう思う」は4点、「そう思う」は3点、「あまりそう思わない」は2点、「思わない」は1点とし、それぞれの平均値を採用した。

アンケート結果については、下図のとおりである。



職員アンケートは、全体的に前年度から微減の評価となった。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う休校措置や病院等における臨地実習の中止などにより学習計画を大幅に変更せざるを得ない状況であったことが影響しているものと推察される。

職員アンケート等を踏まえた、個別項目の評価は次のとおりである。

I 教育理念・教育目的 (R2 : 3.13, R元 : 3.25) ※職員アンケート結果、以下同じ。

教育理念や教育目的及び教育目標などについて、学校要覧に掲載し、毎年度オリエンテーションなどをとうして学生の理解を深めている。保護者には、毎年学校案内の送付や保護者会等の場を利用し理解を深めている。また、准看護学校等の学校訪問を積極的に行い関係校への周知を図るほかホームページによる情報発信などに努めており、概ね適切との評価とした。

II 学校運営 (R2 : 2.90, R元 : 2.96)

教育理念等に基づき教育計画を策定し、学校運営の課題等については職員会議等で職員と共有しながらの課題解決に当たっている。また、昨年度に引き続き東日本大震災被災者に対する減免を行うほか、新たな授業料等減免制度を取り入れるなど学生への経済的支援に取り組んでおり、適切と評価した。

なお、職員及び学生アンケートで、ホームページの更新頻度や掲載内容などを指摘する意見もあり、これらの課題については今後改善していきたい。

III 教育活動 (R2 : 3.20, R元 : 3.24)

教育理念に基づき教育課程を編成し、各科目のねらいや、授業内容、実習の内容、カリキュラム体系を設定の上実施している。カリキュラム体系や成績評価基準については、学校要覧やホームページ等で公表している。看護師国家試験に向けた指導体制やカリキュラムも構築されている。

学校運営に必用な教員については、本校専任教員に加え外部講師を適宜配置し運営している。

また、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、前期は、4月から5月の休校措置や病院等における臨地実習の中止などにより学習計画を大幅に変更せざるを得ない状況であったが、カリキュラムの変更や夏季休業の短縮、臨地実習の学内実習への変更など、学習内容や遅れが生じないよう工夫して学習機会を確保した。

以上のことからIII全体としては適切と評価とした。

なお、職員アンケートでは、業務多忙により学会への参加などが難しいなどの意見もあり、これらの課題については今後改善していきたい。

IV 学修成果 (R2 : 3.00, R元 : 3.14)

令和2年度卒業生の全員が就職先の内定を得ることができ、また、国家試験合格率は96.7%で、近年の資格取得率は概ね90%以上で推移し、全国平均を上回っており、適切と評価した。

なお、毎年退学者が発生し、退学率の低減については、職員アンケートでも低い評価となったが、退学する学生の事情は、進路の迷いや体調不良等の様々で、それぞれに合わせた相談支援の結果、学生自身が選択したものであり、退学率の推移で一律に状況を判断することはできないものとする。

V 学生支援 (R2 : 3.22, R元 : 3.36)

学生との就職個別相談などにより学生を支援している。

生活・学習上の悩みについては、教員との面談の他、令和元年度から月2回スクールカウンセラーによる相談日を設け、プライバシーを保護しつつ、学生の相談に対応した。

保護者との連携については、新入生の保護者へのガイダンスの他、出席者は限られるものの年1回保護者会を開催し、教育の状況について説明を行った。また、特に指導の必要な学生については保護者を交えて修学指導を行っており、全体として適切と評価した。

VI 教育環境 (R2 : 2.88, R元 : 3.08)

設置基準を満たしているものの、現在の施設は建設から30年が経過し、老朽化により修繕箇所も多く発生し、随時対応しており、全体としては適切との評価とした。

なお、施設の老朽化に伴い職員アンケートの数値は減少傾向にあり、また、学生アンケートにおいても設備や施設の老朽化に対する意見もあり、今後も、閉校までの期間が短くなっているが、学習環境に影響しないよう適宜修繕等を行い施設の適正管理に努めていく。

VII 学生募集と受入 (R2 : 3.17, R元 : 3.21)

県内准看護学校には、入学案内や募集要項を持参してPRに努めているほか、東北6県の関係校にも郵送して県外からの入学生も募集している。また、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響から実施できなかったが、例年夏休業中に行うオープンスクールを実施し学校紹介を行っている。

しかしながら、令和3年度入学試験応募者は、35人と定数を下回るなど毎年減少傾向にあり、やや低いと評価した。

VIII 法令の遵守 (R2 : 3.40, R元 : 2.90)

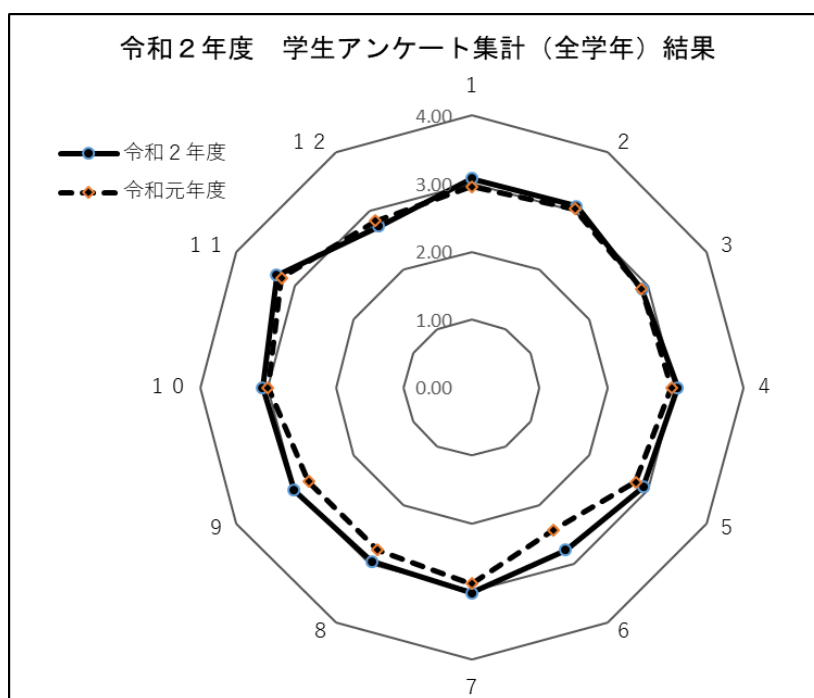
令和2年度から外部委員による学校評価委員会を立ち上げ、これまで不十分だった自己評価について外部の評価を取り入れ、ホームページにより公表しており、全体として適切と評価した。

令和2年 学生アンケート集計（全学年）結果

【評価方法】各項目について、4段階で評価した。

4点：強くそう思う、3点：そう思う、2点：あまりそう思わない、1点：思わない

調	査	項	目	R2	R元
学生 指導	1	職員は、わかりやすい言葉で対応・表現している。		3.08	2.96
	2	職員は、担当者がいないときにも簡単な相談や問い合わせには対応している。		3.08	3.04
	3	困っているときは、自発的に適切なアプローチを行っている。		2.90	2.89
	4	職員は、学生からの相談や要望には適切に対処している。		3.03	2.94
学習 環境	5	校舎・施設の案内標識・表示は、整備されている。		2.92	2.79
	6	事務室・教務室は、入りやすいレイアウトや雰囲気である。		2.76	2.42
	7	環境美化等は十分である。		3.02	2.89
	8	施設・設備の安全配慮は十分している。		2.95	2.76
学校 の利 便性	9	学校の使用時間の延長・利便性は十分である。		3.02	2.77
	10	証明書などの申込みへの誘導は十分である。		3.08	3.00
	11	証明書の交付期日は明らかとされ、期日までに発行されている。		3.31	3.23
情報 発信	12	本校のホームページは、適時適切に情報提供している。		2.74	2.83



【自由意見】

- きちんと学校生活について説明してほしい。いつも後から注意されるが、事前に説明してくれたらいいのに。と思う。知らないのに”自主性”といわれても、何がなんだかわからない。
- 週番体制を見直してほしい。トイレにも行けずそんなに毎回行く必要があるのだろうか。ある先生に確実にといわれたが、効率も必要だと思う。時は金なり。
- 施設、設備の点検をもう少ししてほしい。男子ロッカーをもう少し広くしてほしい。
- 壊れている物や、使わないものは処分した方が良くと思います。特に体育館の倉庫内。
- 環境は設備が古く見たことがないほどの結露、外より寒い校内と満足感が低い。
- トイレにおく石鹸を増やした方が良くと思います。
- HPは随時イベントごとに更新あると良いと思った。もしイベントがなくても、月に1回行うなどすると良いのではないかと。